

安心して暮らせる宮竹1・2丁目

宮竹1・2丁目 自治会長 深堀 祐一



令和4年度の自治会活動は、5月総会での方針に添って地域の皆さまが安心して暮らせるまちづくりのために以下の通り皆さまのご協力のもと活動してきました。

方針は3つ、

①. 地域の安全、安心に向けた活動

高松公園周辺の「防犯見守り」を目的に、10月に防犯灯を公園南側と北側道路沿いの電柱に2ヶ所新設、11月に街頭防犯カメラを設置しました。公園西側遊具広場付近の道路を静岡市に要望し舗装していただきました。12月3日の防災訓練では全世帯に協力いただき黄旗の掲出による安否確認訓練、参加者74人により防災資機材の点検を実施しました。

②. 環境美化活動

5月29日と10月16日に高松公園一斉清掃を238人の参加のもと実施しました。その他ごみ集積所のマナー向上を目的に「マナーサイン」を17ヶ所のごみネットに掲示しました。地域の皆さまの協力によりごみ収集や資源回収も適切な運用がなされております。

③. 自治会活動の効率化

円滑な自治会活動と適切な情報共有環境を図るため宮竹1・2丁目自治会のホームページを令和5年1月に開設しました。従来どおり回覧板や広報誌の配布も継続し同時にウェブ上で回覧情報やイベント情報お知らせなどを発信します。あわせて情報のデータベース化、役員間の情報共有、公民館施設の利用予約の受付も対応して参ります。その他、令和5年3月から公民館施設にFree Wi-Fi環境を整備します。

宮竹1・2丁目自治会は地域の皆さまと住み良いまちづくりを推進するため自治会活動をわかりやすく情報共有し様々な意見をくみ取りながら活動します。ホームページを閲覧してみてください。



宮竹一・二丁目公民館



高松公園西側道路沿い設置の防犯カメラ



可燃ごみ集積所に掲示したマナーサイン



ホーム >



宮竹一・二丁目自治会ホームページURL

<https://www.miyatakejitikai.net/>



高齢者サロン「ふれあい宮竹会」

宮竹2丁目 野村 政子

平成22年2月12日「ふれあい宮竹会」を発足し月に1、2回自宅で実施しています。13年間を振り返ってみますと、講演では社協・包括支援センター・大里保健福祉センター・薬局薬剤師・駿河区健康支援課・南警察署生活安全課・交通安全協会・高松交番のご協力を頂きました。施設見学では登呂博物館・ビン缶の静岡リサイクルセンター工場・県地震防災センター・旧マッケンジー住宅・NHK静岡テレビ局・静岡新聞社・藤枝明治製菓工場・日本平動物園・三保水族館など。また防災講演会を公民館で何回か実施、静岡ガスにてエコクッキングも実施しました。



三保水族館見学(平成29年9月)



皆さんと正月飾り作り(令和4年12月)

宮竹小学校で授業の一環として4年生や2年生と宮竹学区の高齢者や役員で12月クリスマスリース120個を作りました。作る大変さもありましたが、子供たちとのふれあいを楽しみました。

平成26年11月23日「駿河ふれあい福祉フェスタ」に初参加し活動紹介と販売をさせて頂きました。

外部との交流・施設見学など幅広く活動してきましたが、コロナにより外出が制限されたため、感染予防対策を十分行い室内で、花餅飾り・ひな人形・ゴキブリ駆除のホウ酸ダンゴ・七夕飾り・季節に合わせた簡単な小物作りをしています。

今後は高齢化により「おしゃべり会」「小物作り」「脳活対策」なども踏まえて、ご協力頂ける講座を取り入れながら参加者の健康にも取り組んで行きたいと思います。



高齢者と子どもとのふれあい(平成22年11月)



宮竹小4年生とのクリスマスリース作り(平成27年12月)

PTA活動について



フラワービートとPTA役員で記念撮影

しつつあるなか、宮竹小PTAでは、「コロナ禍でも子どもたちを楽しませたい」という思いから、打楽器演奏のプロである「フラワービート」さんを招きたけっこワクワクコンサートと題して、午前・午後の二部制で演奏会を行いました。

子どもたちがジェスチャーや手拍子で参加できる曲もあり、フラワービートの皆さんと一体となり、打楽器演奏会を楽しんでもらえたと思います。

バザーを取りやめた今、来年度以降もこのようなイベントを宮竹小PTAの恒例行事として、子どもたちに楽しい思い出を作ってもらえたらと思います。

今後とも、宮竹小PTA活動をよろしく願いいたします。

宮竹小学校PTA会長 安田 健太

日頃より、宮竹小学校PTA活動にご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。

感染対策をしながらも、“普段の日常”を取りもど



子どもたちと体で表現



プロの太鼓演奏に感激

民生委員・児童委員改選

民生委員・児童委員 櫻井 孝一

民生委員・児童委員は、高齢者が自宅で安心して暮らせるよう、また子どもたちが笑顔で暮らせるように地域福祉の活動を担うボランティアです。

主な活動は、見守り活動をしなが、皆さんの困りごとや悩みなどの相談に応じて関係機関につなぎ解決するように図ります。そのために常に研修や関係機関との情報交換を行い、社会福祉協議会の高齢者サロンや子育てサロンの活動にも参加しています。

また、毎年75歳以上の高齢者だけでお住まいのお宅を訪問し困っている事などをお聞きしています。皆さんが住みやすい宮竹地区を目指しています。特別職の公務員として守秘義務がありますのでお気軽にご相談ください。

令和4年12月1日に改選となりましたが、全国的にも欠員が問題となっています。

今後3年間、右記の9人が担当させていただきますのでよろしく願います。



民生委員・児童委員

担当地域

氏名

- 高松1丁目 …………… 天野 正之 **新**
- 高松2丁目 …………… 櫻井 孝一
- 宮竹1丁目 …………… 石田 雅幸
- 宮竹2丁目 …………… 内藤 雅文
- 敷地1丁目 19番まで …… 山下 幹彦
- 敷地1丁目 20番から …… 塩沢 春巳 **新**
- 敷地2丁目 …………… 杉村 嘉彦
- 下島北 220番地まで …… 欠 員
- 下島北 221番地から …… 森藤 益江
- 主任児童委員 …………… 天野 育子 **新**
(学区全域担当)

新 は新任委員、他は再任委員

笑顔いっぱいの子供会

宮竹連合子供会 会長 長澤 梨紗子

コロナ禍で窮屈な思いをしている子供たちに笑顔になってもらいたいと、宮竹学区の子供会合同で2つのイベントを行いました。

宮竹学区納涼夏祭りでのお神輿。
ハッピー姿のかわいい子供たちが、“リンリン”と鈴を鳴らしながら公園内を練り歩きお祭りに花を添えました。

「お神輿は重たくて大変だったけど楽しかった!」と笑顔で言ってくれました。

そして、「JALの体験プログラム」を活用した紙飛行機教室。

折り方によって変わる飛び方。飛ばし方のコツを教えてもらった紙飛行機は、ビックリするくらいよく飛ぶんです!

みんな夢中になって飛ばし、飛距離を競い合い楽しみました。指導員さんにうれしそうにサインをもらう子供たちを見て、イベントを行う大切さを実感しました。

子供会のイベントを行うことは確かに大変ですが、“子供のために!”という思いは皆さま同じなのではないでしょうか。

イベントの企画や司会進行を子供たちが担ってもいいですね。

各家庭が無理なく協力して参加できるように工夫し、子供会を楽しく盛り上げていけたらいいな、と思います。



納涼夏祭りで公園内を練り歩くお神輿を前に



特大の紙飛行機
宮竹小に飾ってあるよ



お神輿“ワッショイ! ワッショイ!”



飛んでいけ~!

宮竹学区の三大行事

第25回 納涼夏祭り

昨年8月6日(土)3年ぶりに高松公園で納涼夏祭りを実施。

コロナ対策で内容を変更し時間も短縮。久しぶりの夏祭りに多くの若者たちも来場し楽しんだ。



ワッショイワッショイの掛け声で祭りがスタート



各自治会の夜店に行列



静岡大学生による「よさこい」の演舞



やぐらの周りで盆踊り

第32回 体育祭

雨天で順延となり昨年10月2日(日)晴天のもと3年ぶりに宮竹小学校で実施。

密を避けマスクを着用、競技時間を短縮し、正午ごろ終了。多くの参加者で盛り上がった。



小学生を前に全員でラジオ体操



年齢別パン食い競争



自治会対抗の玉入れ合戦



自治会対抗リレーで小学生の力走

令和4年度 防災訓練

昨年12月4日(日)規模を縮小し自治会ごとに実施し、宮竹小学校には対策本部を設置。



体育館に自治会ごと避難場所を設置



プールの水を浄水器で緊急用飲料水に



消火訓練には多くの小中学生が参加



自治会によっては「我が家は大丈夫」の黄旗を